

謹賀新年



©一般社団法人 木津川市観光協会

初日の出（泉川の光る道） 川口一志

編集・発行

公益社団法人

木津川市シルバー人材センター

〒619-0214

京都府木津川市木津神田2番地1

リサイクル研修ステーション内

TEL:0774-72-6690 FAX:0774-72-7314

<http://www.0774.or.jp/sjc/>

- 新年を迎えて
 - ・木津川市シルバー人材センター
理事長 田村 誠造
 - ・木津川市長 河井 規子
- 特集
 - シルバー人材センターとは？
Q & A どんなどころ
どんな働き方
 - 会員募集
Q & A 会員になるには
仕事以外は
入会説明会の日程
 - こんな仕事を
ご依頼いただけます
- 会員の広場
- シルバー文芸・短歌・俳句・川柳
- シルバー写真館
- 「お客様の声」
- 編集後記

内容のあらまし

自主・自立、共働・共助

高齢者の活躍で

明るいまちづくり



木津川市シルバー
人材センター
理事長
田村 誠造

謹んで新年のお喜びを申し上げます。皆様には良いお年を迎えられたことと拝察申し上げます。

日頃は、木津川市シルバー人材センターをご利用頂き又ご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、現在、京都府においては

二十六市町村のうち二十三市町村の地域に二十一のシルバー人材センターが設置され、約一万五千人の会員が地域社会に密着した仕事に従事しています。また、地方公共団体と連携して地域のニーズに応える事業を展開するなど、国や地方公共団体が行う高齢者就労支援施策や高齢者福祉施策の一翼を担っています。

このような状況下、当センターの事業状況につきましては、会員数は四百人を超え、契約金額につきましても二十七年度には二億円越えを達成することができ、今年度も順調に推移しております。

一方、我が国の高齢者の割合は推進に格別のご理解とご協力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

さて、木津川市の人口が昨年、七万五千人を超えました。人口減少が、日本全体で課題となっているところですが、地域の活性化や今後のまちづくりにとりまして大変ありがたいことと喜んでいきます。

このような中で、市内の六十五歳以上の人口が、今後、大きく増加することが見込まれていますので、市といたしましては、市民の皆様が、長年にわたり培ってこられました豊かな知識や経験を活かし、生涯にわたり現役で生き生きと暮らせるまちづくりを目

二六・七％に達し、超高齢者社会となっております。木津川市におきましても例外ではなく、二千二十五年には人口の四人に一人が六十五歳以上となること。高齢者人口の増加は、今後の社会保障費の増大となり、懸念されているところです。

こうしたなかで、当センターは、平成十九年九月一日に木津・加茂・山城のシルバー人材センターが合併し、地域の皆様のご支援で十年目を迎えることとなりました。本年もこれまで築いてきました信頼をさらに深め、地域社会や発注者のご理解、会員の皆様方のご協力を頂きながら役職員が一丸となつて、新たな気持ちで事業

指しております。

シルバー人材センターの皆様には、元氣な高齢者の皆様が、地元企業の活性化や地域社会の維持・発展につながるよう、活躍いただける場の提供など、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

また、高齢者の皆様には、地域における福祉や子育て支援など、地域社会における支え手として日々活発に活動いただいておりますことに、深く敬意を表する次第でございます。

今後より一層シルバー人材センターの皆様には、共に支え合い、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会づくりに貢献いた

運営に取り組んでまいります。ご支援の程よろしくお願いいたします。

平成二十九年の新春にあたり、関係各位の益々のご隆盛と会員の皆様方のご健勝を祈念し、新年のご挨拶いたします。



きまして、センターの事業が益々活性化されますことを大いに期待いたしております。

結びにあたりまして、貴センターの今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝・ご多幸を心より祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

健やかで心豊かに生活できる

活力ある社会づくり



木津川市長
河井 規子

新年明けましておめでとうございませう。

公益社団法人木津川市シルバー人材センターの会員の皆様におかれましては、ご家族と共に輝かしい平成二十九年の新春をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、皆様には日頃より市政



特集

シルバー人材センターとは？

Q どんなところ？

A 木津川市シルバー人材センターは、市内の高齢者が、永年培った豊富な経験や技能を生かしながら、自らの生きがいの充実や地域社会の担い手として働くことを通じて社会参加を希望する自主的な組織団体です。

仕事の受注先は主に、一般家庭や民間企業、官公庁等などで、「臨時的かつ短期的または軽易な仕事」を受注し、高齢者に働く場として提供しています。

(シルバー人材センターは、高齢者等の雇用安定等に関する法律に基づき、都道府県知事が指定しています。)

Q どんな働き方？

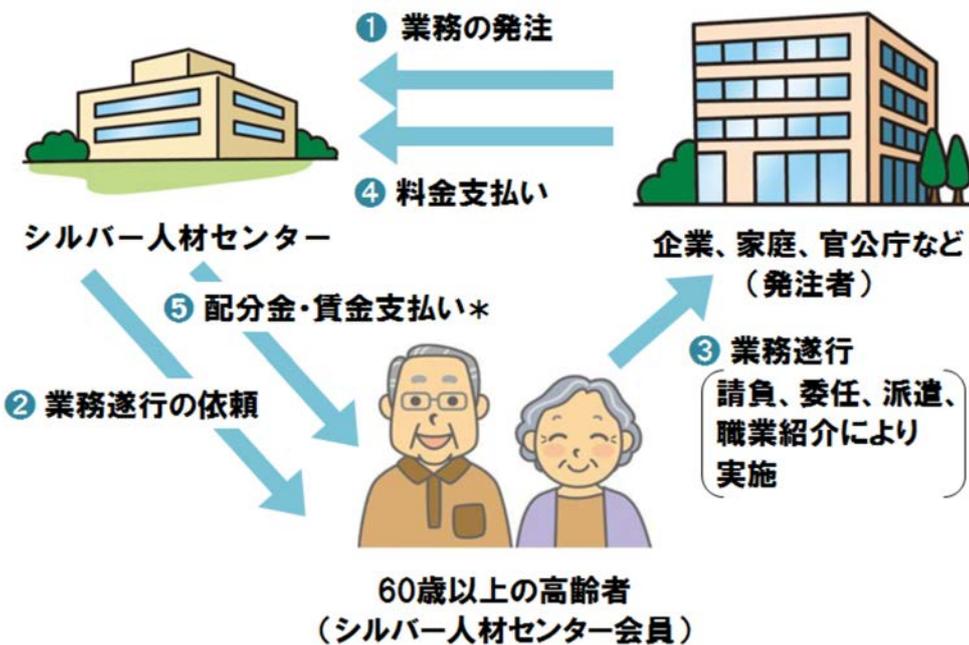
A センターが受注した仕事を、誰の指揮命令も受けず契約に従って取り決めた仕事を遂行する個人事業主として働く方法、この場合は発注者との雇用関係はありません。もう一つは京都府シルバー人材センター連合会

に雇用され、派遣労働者として派遣先の指揮命令を受けて働く方法があります。

作業中の風景



シルバー人材センターの仕組み



* 職業紹介により業務を遂行する場合、賃金は発注者が会員に支払います。

会員募集

Q 会員になる為には？

A 木津川市にお住いの60歳以上で健康で働く意欲と能力があれば男女問わずどなたでも会員になれます。

手続きは、入会説明会を受講していただき、シルバー人材センターの趣旨、理念等をご理解いただき、入会申込書に必要事項を記入して会費と共に事務所に提出していただければ入会となります。

ご入会される場合は、ご家族にもセンターの趣旨を説明し了承を得ておいてください。なお、退会は自由です。

Q 仕事以外は？

A 木津川市シルバー人材センターは、就業に関わる各種講習会や、研修会、サロンなどを開催しております。

また、ボランティア活動も実施しております。



11月28日サロン風景

入会説明会の日程

日程：毎月20日（20日が土・日・祝の場合は、その前日）（要予約）

時間：午後2:00～ 場所：本所・各支所にて

入会を希望される方は、お住まいの地域の下記本所・支所にお問い合わせください。

入会、仕事の依頼など
お気軽に來所、電話をお待ちしております。



傳寶局長

木津川市シルバー人材センター

TEL:0774-72-6690
FAX:0774-72-7314
〒619-0214

木津本所

木津川市木津神田2番地の1
リサイクル研修ステーション内
e-mail: kizu@sjc.ne.jp

TEL:0774-76-2236
FAX:0774-76-2944
〒619-1127

加茂支所

木津川市南加茂台6丁目3番地
加茂ふれあいセンター2F
e-mail: kyoto-kamo@sjc.ne.jp

TEL:0774-86-3567
FAX:0774-86-3567
〒619-0205

山城支所

木津川市山城町椿井北代100番地
山城老人福祉センター内



西野次長 岩井 金子



小川 山岡支所長 尾崎



畑内 山本 森田

木津川市役所から

高齢者のための生活支援「きづがわふれあい支援員」募集

木津川市では、地域全体で高齢者を支えていく仕組みづくりの一つとして、「きづがわふれあい支援員」を募集します。

市内在住の、元気な60歳以上の方に、市が実施する研修を受講していただき、軽度な生活支援（掃除・洗濯・調理の代行）を必要とする方の援助を担っていただくものです。

研修を終了された方は、木津川市シルバー人材センターに会員登録していただき、ケアマネジャーの要請に応じて活動していただけます。

研修内容：介護保険制度・介護の基本・コミュニケーション技術・認知症の理解・生活支援技術等（2日間研修）

研修日程：平成29年2月9日（木）、10日（金） 午前10時～午後4時

研修会場：木津川市木津保健センター

募集人員：20名程度

受講費用：無料

申込及び問い合わせ先：木津川市役所高齢介護課（電話：75-1213）

申込期限：1月31日（火）午後5時迄

こんな仕事をご依頼いただけます

請け負いでのご主な仕事（指揮・命令を受けない仕事）

- 除草
- 植木の剪定
- 障子・襖・網戸の張替
- 大工しごと
- カート整理
- 倉庫の管理
- 宿直
- 一般事務
- 屋内外清掃
- 屋内外軽作業
- チラシの配布
- 毛筆筆耕・宛名書き
- 留守宅の水やり



4月1日から1年間の予約を受け付けています。
（4月1日が土日の場合は翌日、翌々日）

※除草・剪定作業は大変混み合いますので、早めのご予約をおすすめします。！！

派遣での主な仕事（指揮・命令を受ける仕事）

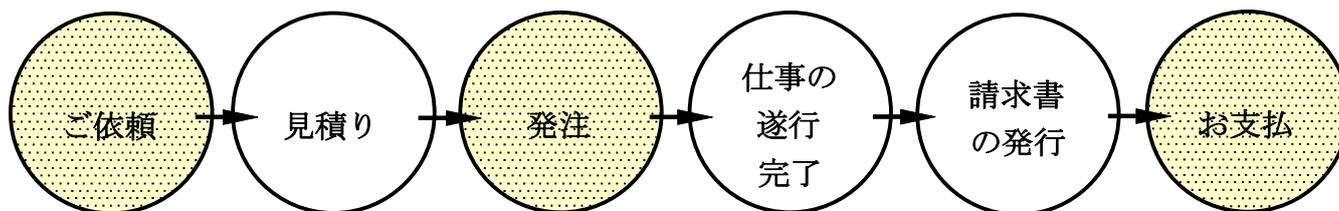
- 車の運転など 月10日程度の軽易な業務です。

ワンコインサービスもしています 作業時間は30分以内（詳細はホームページ参照）
住み慣れた家で、安心して快適な日々を過ごせるように、センター会員があなたの暮らしをお手伝いします。

ご利用料金：500円

他にも様々な職種があります。
まずはご相談ください。

ご依頼からお支払いまでの流れ



ホームページから発注依頼書を印刷することもできます。

詳しくは

木津川市シルバー人材センター



<http://www.0774.or.jp/sjc>

会員の広場

いじがらやん



(山城)
中岡新次郎

当地へは社会人になってから移住したので、級友や幼馴染は居ません。

朝は朝星、夜は夜星の会社人間の日々を過ごし、たまの休日は一日ゴロゴロ、地域との関わりも少なく、退職後は極親しい知人友人だけと付き合う日々となりました。毎日何をするのか？以前から気になっていたシルバー人材センターへ足を運びました。

入会してはや4年、公園管理や「府民だより」の配布、最近は好きな日曜大工の経験を活かして、家周りの簡単な修繕もやらせて頂いています。

先日も以前に家の修繕をしたお宅から、別件で相談の電話を頂いたこともありました。

研修旅行では他の会員と親睦をはかり、会員仲間の毎月のカラオケの会や一泊の小旅行など、親交を深めています。

ポスティングで地域内を回っていると、顔見知りの人から声を掛けられ立ち話をすることもあります。諸々の行事に参加することも増え

てきました。

私も、やると本当に当地域住民になれたような気がします。私も遠方へ巣立った息子も、「ここが『ふるさと』だ。」

有難いことに、以前よりも体力がつき健康になりました。これからは会員として地域に貢献できればと思っています。

会員になって16年



(木津)
岩崎 眞智子

シルバー発足の当初からの会員で四、五カ所色んな作業をして、現在は週二回事務所の清掃作業をしています。

就業当日は、目覚めも良く身支度を済ませると、身も心もシャキッとします。

やさしく声かけして下さいる職員さん、そして現場へ出向く会員さん達の力強いパワーをいただき、モップ、雑巾を手に半日精いっぱい仕事に励みます。

月一回、シルバー会員の有志によるカラオケの会では、皆さんの歌声に耳を傾けながらとりとめもない話に花を咲かせ、楽しいひと時を過ごしております。

これもシルバーに入会したお陰と思ひ感謝しております。これからも健康で充実した日々を送りたいと念じております。

シニアライフの楽しみ



(加茂)
上月俊行

人生80年となった老年期を趣味をいかしながら楽しく過ごすには健康であること、さらに地域の方々の繋がりがかと思えます。

シルバー人材センターはまさに地域の繋がりをしながら仕事ができます。私はお陰様で平成25年4月1日から公民館の施設管理を行っています。

業務内容は二人で勤務交代をしながら週2〜3日、夜間や日曜日の公民館施設の管理と各サークルとの手続きです。

仕事を始めた頃は、来られる方は知らない方ばかりでしたが、日々顔を合わすことにより気軽に挨拶をするようになりました。

さらに平成27年には地域班が結成され、私は副班長の大役を授かりました。初会合で、自己紹介では、会員それぞれ様々な仕事をされ、活き活きされていると感じました。

私たちにとって、一回しかない人生です。毎日を大切に生きて長生きのできる生活を送るには、バランスのとれた食事をして適度な運動、ストレスをためないように心掛けたいものです。

最後にシルバー人材センターに

入って、何の不足もなく楽しい第二の人生を送らせて頂いています。と共に、一人でも多くの仲間達が入会されることを願っています。

とある美容室で見つけました

吉田 堯

- 18歳と81歳の違い
 - 人生に「つまずく」のが18歳、小石に「つまずく」のが81歳
 - 知らないことが多いのが18歳、忘れたことが多いのが81歳
 - 偏差値が気になるのが18歳、血糖値が気になるのが81歳
 - 恋に溺れるのが18歳、風呂で溺れるのが81歳
 - 自分探しをしているのが18歳、自分の家に帰れなくなり探ししているのが81歳
 - ヘアスタイルを変えられるのが18歳、変えようにも変えるものがないのが81歳
- (日曜夕方の長寿番組「笑点」の大喜利コーナーで出されたお題への回答でツイッター投稿され話題になっているものらしいです。

編集委員)



シルバー文芸

短歌

夕暮れの野焼きの匂い嗅ぎながら
 無事収穫の田を仰ぎつつ
 矢野和幸

俳句

梅雨しぐれ母の日めぐり五月のまま
 和田弘志

真夏日や息する風の生ぬるさ
 六回目かがやく孫や運動会

矢野和幸

良いことが浮いてきそうな秋の空
 金色の様天飾る銀杏かな
 冬が来た早く来い来い春まだか

川柳

古川兼一

田園を見渡すかぎり野良終い
 落葉の季節到来冬支度

投稿をお待ちしています

俳句、川柳、短歌、エッセイ、
 写真、手作りの作品等々、何
 でも結構です。

シルバー写真館



寄せ植え 西木敏子



裏町散策 吉村勝

ナンプレ

5			2				1
	6			8		4	7
3		7		4			2
	9		5			6	3
7	4			1			
		3			8		2
8				3	1	2	6
	2				7	3	
		1		6			8

ルールは一般のナンプレと共通です。
 ①タテ9列、ヨコ9列のどこの列にも1〜9の数字が
 一つずつ入ります。
 ②太線で囲まれたすべての9マスのブロック内にも
 1〜9の数字が一つずつ入ります。

※回答は8ページに記載

行事カレンダー（高齢者向け講習会等）

日程	時間	講習内容	定員	会場
1月24日	13:30~	毛筆宛名書き	15名	リサイクル研修ステーション
2月 7日	14:00~15:00	接遇		木津川市中央交流会館
2月16日	13:30~	障子の張替	8名	加茂ふれあいセンター内
2月17日	13:30~	障子の張替	8名	加茂ふれあいセンター内
3月 1日	13:30~16:00	サロン		山城老人福祉センター

*障子の張替講習会はお一人様
 一日の受講とします。
 *受講希望者が多数の場合は
 抽選で決めさせていただきます。
 *会員以外の方も参加できます。

お客様の声

高齢者のやわやき

柳澤 桂子さん

虫達が草むらで合唱する頃になると虫達には天国ですが私達は心が重くなります。

主人生存中は少しづつでも摘み取っていた草も高齢になると苦痛になり庭先はまるでジャングルと化します。

こんな時人材センターの方に相談すると整理して下さると聞き植木共々整理して頂く様になり心が安まる思いです。

先日は又、庭に蜂の巣が作られ、道を通る方に指摘され、人材センターの方に手際よく取り除いて頂きました。

又引越しされるご近所の方から家具を頂き、運び上げて下さったり、年寄りばかりの生活の多い近頃、どれだけ助けになるか心強く感じています。

毎月旅行積立てをしていたのを高齢で行けなくなりその分を充当しています。

庭のことはシルバーさん

泉田 桂子さん

私達若い頃大阪府に住んでいました。

子供達も成人し、主人は定年退職したら自分の好きな草木をうえ、少々野菜も作ってと夢をふくらませ、現在の家に来ました。

松の木の手入れも15年位ひとりです。重ねますと、ピタッと止めてしまい、見て楽しむだけになりました。

シルバーさんをお願いする様になり、皆さんいい方で気持ちよくして下さい喜んでいきます。

私自身、家の内の事で一杯で、庭のことはシルバーさんをお願いして本当に大助かりです。

植木を剪定している方、ハシゴから落ちないように気をつけてくださいネ。除草して下さい方、特に夏季は、蚊、蜂に注意して下さいネ、といつも祈っています。

ナンプレの回答

5	8	4	2	7	3	9	6	1
2	6	9	1	8	5	4	3	7
3	1	7	6	4	9	8	2	5
1	9	8	5	2	4	6	7	3
7	4	2	3	1	6	5	8	9
6	5	3	7	9	8	1	4	2
8	7	5	4	3	1	2	9	6
9	2	6	8	5	7	3	1	4
4	3	1	9	6	2	7	5	8

ボランティア活動

木津本所：10月7日 木津川市役所にて、総勢41人で草引きを実施しました。

加茂支所：10月19日 駅東公園付近にて、清掃・草引きを総勢58人で実施しました。

山城支所：11月5日 やすらぎ苑にて、剪定・除草を20人で実施しました。



みなさん
お疲れ様でした

編集後記

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

会員の広報紙「きづな」として平成19年の三町合併からスタートし、今回で数えて第18号となります。本年から新たな一歩として全戸配布することになり、併せて木津川市シルバー人材センター広報紙「シルバーきづがわ」とタイトルを変えて発行することになりました。

今回は、市民の皆様にごシルバー人材センターを知っていただきたく、特集「シルバー人材センターとは？」を組ませて頂きました。

「自主・自立・共働・共助」を基本理念に、地域に密着して活動している公益社団法人です。

少子高齢化が進む中において、高齢者が地域のコミュニティの担い手として参画する手段としても、このシルバー人材センターは不可欠な存在と考えております。

豊富な知識や永年培われた人間力を活かして、健やかで心豊かに生活できる活力あるふるさと作りに、貢献してみませんか？

是非のご入会をお待ちしております。

広報委員

- 委員長 福井 智 (加茂)
- 副委員長 林 紀男 (木津)
- 委員 吉村 勝 (加茂)
- 森岡 修三 (木津)
- 笹川千恵子 (山城)